

表内記号定義

記号	定義
Js	生産部門でのジョブ・ローテーションのうち、同職務内ローテーション ¹⁾
Jo	生産部門でのジョブ・ローテーションのうち、他職務へのローテーション ²⁾
Jp	生産部門でのジョブ・ローテーションのうち、前職務に戻る
Ss	同職能分野で、同部門内の異動 ³⁾
So	同職能分野で、他部門への異動 ⁴⁾
Sp	同職能分野で、前部門に戻る
Ps	前職能分野に戻り、同部門内に留まる ⁵⁾
Po	前職能分野に戻り、他部門への異動
Pp	前職能分野に戻り、前部門に戻る
※s	他職能分野に移り、同部門内に留まる ⁶⁾
※o	他職能分野に移り、他部門への異動
※p	他職能分野に移り、前部門に戻る

—————：同一職能内年数

注) 「生産技能職」には、調整、検査、出荷、生産工務、生産工程・生産設備の計画・設計・改善が含まれる。「研究開発・技術・設計」には品質管理、特許管理が含まれる。「営業・販売・サービス職」には、営業技術（セールスエンジニア、サービスエンジニア、サービスマエンジニア、システムエンジニア、情報処理）が含まれる。「事務」には、法務、秘書が含まれる。「経営・企画」には、関連会社取締役、コーポレートマーケティング、監査役が含まれる。

- 1) たとえば例としては、工程管理工務から生産計画工務、原価計算工務、購買・外注管理工務などへのローテーション等がこれに当たる。
- 2) その例として機械系組立・調整からプリント板半田付け、アーク・ガス溶接、普通旋盤、工程管理工務などへのローテーション等がある。
- 3) 特に指定のない場合は職場内異動を指し、その例としては電気回路設計からシステム設計、機械設計担当への異動等がある。またたとえば東京本社財務会計から大阪支社財務会計担当への異動といった事業所間異動が含まれる。
- 4) 他部門への異動には関連会社への出向等が含まれる。
- 5) 生産技能職の場合には、ジョブ・ローテーションで経験した職務に戻る場合が含まれる。
- 6) 他職能での従事期間が3年以内で、その後前職能に戻っている場合には、これを応援のための一時的な異動とみなし、この期間を同一職能内期間に計上している。